



平成24年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アクトコール
コード番号 6064 URL <http://www.actcall.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 平井 俊広
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 菊井 聡

TEL 03-5312-2300

四半期報告書提出予定日 平成24年10月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年11月期第3四半期の連結業績(平成23年12月1日～平成24年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年11月期第3四半期	1,308	—	256	—	239	—	98	—
23年11月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 24年11月期第3四半期 98百万円 (—%) 23年11月期第3四半期 100百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年11月期第3四半期	87.51	80.09
23年11月期第3四半期	—	—

(注) 平成24年11月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成23年11月期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年11月期第3四半期	1,990	472	23.7
23年11月期	1,762	182	10.4

(参考) 自己資本 24年11月期第3四半期 472百万円 23年11月期 182百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年11月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年11月期	—	0.00	—	—	—
24年11月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年11月期の連結業績予想(平成23年12月1日～平成24年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,706	120.5	351	263.4	301	224.5	170	350.6	147.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年11月期3Q	1,230,400 株	23年11月期	1,106,400 株
② 期末自己株式数	24年11月期3Q	― 株	23年11月期	― 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年11月期3Q	1,125,120 株	23年11月期3Q	― 株

(注)平成24年2月28日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割しており、平成24年5月18日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割しております。そのため、期末発行済株式数（自己株式を含む）、期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）は、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたものと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は本資料の発表時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済状況等の様々な不確定要素によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な景気減速の影響を受ける中、復興需要などを背景に穏やかに回復して参りましたが、長期化する円高、デフレ等の影響から景気の先行き不透明感が強く、依然として低価格志向の消費が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、既存企業の強化と新たな成長基盤の確立に向け、新規提携不動産会社獲得のための活動をより強化するとともに、月額制サポートサービスのサービスラインナップの充実を図った結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高1,308,711千円、営業利益256,084千円、経常利益239,895千円、四半期純利益98,462千円となりました。

各事業の状況は、次のとおりであります。

(会員制事業)

会員制事業におきましては、月額制サポートサービスとして新たに家財保険付サービスの提供を開始したことも影響し、提携不動産会社数が順調に推移したものの、当第3四半期連結会計期間は当社が市場とする不動産賃貸業界の性質上閑散期にあたるため、新規獲得会員数は26千人にとどまり、同四半期会計期間末時点の累計有効会員数は342千人となりました。

この結果、会員制事業の売上高は1,104,463千円となりました。

(代理店事業)

代理店事業におきましては、第2四半期連結会計期間に引き続き、NHK放送受信契約、インターネット加入等取次業務が堅調に推移し、代理店事業の売上高は70,987千円となりました。

(アライアンス事業)

アライアンス事業におきましては、第2四半期連結会計期間に引き続き、業務提携先の社宅代行事業会社が提供する「借上げ社宅斡旋システム」の提案及び「不動産会社のロコミ評価」の拡販を行い、アライアンス事業の売上高は17,209千円となりました。

(コールセンター事業)

コールセンター事業におきましては、第2四半期連結会計期間に引き続き、不動産会社向けアウトソーシングサービス「アクシスライン24」の新規受託数が順調に推移し、この結果、コールセンター事業の売上高は60,244千円となりました。

(その他の事業)

当社子会社の株式会社アンテナの事業であるテナント出店代行事業におきましては、「テナントプラス」への新規加入企業数は5社にとどまったものの、その他事業の売上高は55,807千円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産・負債の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は1,990,521千円（前連結会計期間末比13.0%増）となり、また、負債合計は1,518,205千円（同3.9%減）、純資産合計は472,315千円（同158.8%増）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績は、概ね想定どおりに推移していることから、通期業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日公表分)及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第9号 平成22年6月30日)を適用しております。

当第3四半期連結累計期間において株式分割を行いました。期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	863,645	1,051,438
売掛金	22,580	40,976
未収入金	86,034	75,436
商品	14	451
貯蔵品	7,332	6,698
前払費用	38,234	47,122
繰延税金資産	414,408	371,679
差入保証金	—	23,500
その他	302	1,175
貸倒引当金	△2,159	△2,260
流動資産合計	1,430,391	1,616,219
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	32,750	32,750
減価償却累計額	△8,821	△11,814
建物及び構築物（純額）	23,929	20,936
車両運搬具	15,566	15,566
減価償却累計額	△3,245	△7,099
車両運搬具（純額）	12,321	8,467
工具、器具及び備品	61,840	69,519
減価償却累計額	△32,712	△45,159
工具、器具及び備品（純額）	29,127	24,359
有形固定資産合計	65,378	53,763
無形固定資産		
ソフトウェア	103,109	97,066
無形固定資産合計	103,109	97,066
投資その他の資産		
投資有価証券	821	48,721
出資金	510	540
長期前払費用	8,704	9,592
敷金及び保証金	33,365	30,907
繰延税金資産	113,763	127,712
その他	5,998	5,998
投資その他の資産合計	163,162	223,471
固定資産合計	331,650	374,302
資産合計	1,762,042	1,990,521

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	106,595	45,172
未払金	46,540	47,993
未払費用	14,261	5,635
未払法人税等	85,054	38,362
未払消費税等	9,939	16,466
前受金	9,024	13,812
前受収益	1,022,571	994,338
賞与引当金	—	11,371
預り金	2,673	9,739
その他	311	—
流動負債合計	1,296,972	1,182,892
固定負債		
長期前受収益	282,595	335,312
固定負債合計	282,595	335,312
負債合計	1,579,568	1,518,205
純資産の部		
株主資本		
資本金	186,887	282,556
資本剰余金	125,218	220,887
利益剰余金	△129,631	△31,169
株主資本合計	182,473	472,274
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	41
その他の包括利益累計額合計	0	41
純資産合計	182,474	472,315
負債純資産合計	1,762,042	1,990,521

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年12月1日 至 平成24年8月31日)
売上高	1,308,711
売上原価	531,329
売上総利益	777,381
販売費及び一般管理費	
役員報酬	60,850
給料	116,643
賞与	12,902
法定福利費	23,064
地代家賃	21,176
減価償却費	29,301
貸倒引当金繰入額	100
賞与引当金繰入額	9,309
旅費及び交通費	35,066
支払手数料	12,630
顧問料	35,454
販売促進費	53,728
消耗品費	3,667
その他	107,401
販売費及び一般管理費合計	521,296
営業利益	256,084
営業外収益	
受取利息	182
受取配当金	18
有価証券利息	84
雑収入	2
営業外収益合計	288
営業外費用	
為替差損	1,642
株式公開費用	14,786
雑損失	48
営業外費用合計	16,477
経常利益	239,895
税金等調整前四半期純利益	239,895
法人税、住民税及び事業税	112,680
法人税等調整額	28,752
法人税等合計	141,433
少数株主損益調整前四半期純利益	98,462
四半期純利益	98,462

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自 平成23年12月1日
至 平成24年8月31日)

少数株主損益調整前四半期純利益	98,462
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	41
その他の包括利益合計	41
四半期包括利益	98,504
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	98,504

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年7月12日付で公募増資を、平成24年8月17日付で株式会社SBI証券から第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金が95,404千円、資本剰余金が95,404千円増加し、当第3四半期連結累計期間末において資本金が282,556千円、資本剰余金が220,887千円となっております。

(5) セグメント情報等

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年12月1日 至 平成24年8月31日）

当社グループは、不動産関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 重要な後発事象

当第3四半期連結累計期間
(自 平成23年12月1日 至 平成24年8月31日)

(多額な資金の借入)

当社は平成24年9月13日開催の取締役会において、資金の借入を行うことについて決議し、借入を実行しております。

借入の用途	運転資金、事業投資資金
借入先	株式会社りそな銀行
借入金額	総額200,000千円
借入日	平成24年9月27日
最終返済期日	平成27年9月26日
担保提供資産の有無	無